

ことのは

岡崎市立常磐小学校
校長 岡村 直美



「食育」の機会として、1～3年生は栄養士の先生から食事の栄養バランスやはしの正しい持ち方など、実技を交えて学習しました。

また、水泳学習が始まり、プールバックを抱えて「今日はプールに入れるかな?」「太陽が出てきて、もっと暑くなるといいんだけどな」「顔がつけられるか心配だな」など、色々な声が届きます。



「給食っていろんな栄養が入ってるんだあ」「毎日おいしいよね」「いちばん、焼きそばが好き」「いつもおかわりするんだよ」給食の時間を楽しみにしている子は献立掲示をよく見ているようで、「おはよう」の挨拶と一緒に「今日はどうが出るよ」「リンゴゼリーだよ」と教えてくれます。給食時には、給食の栄養素やカロリーなどに加えて、献立や食材の紹介を放送委員が毎日伝えています。

「きゃー。気持ちいい」「やったあ〜。プールに入れる!」体操後の水慣れの時には大きな歓声が響きます。一旦、入水し実技時間に入ると真剣そのもの。6級(クラゲ浮き・伏し浮き)から始まる今年度改訂版の「泳力級」のステップアップを目指します。



「見て見て。こんなのできたよ」「重ねて切ったら面白い」「たくさんつなげられたんだよ」「すごい。どうやって作ったの?」1年生図工「くふうして おりがみをきると どんなかたちになるだろう」では、ハサミの使い方を考えながら、数種類の作品を作りました。長くつなげた個性的な作品は、廊下の窓側で風に揺られて涼しげです。学年掲示板上にはとっておきの一枚が飾られ、校舎内に華やかな彩りを加えています。



昨年度から学びを進めているミカンの木を題材に、画用紙からはみ出さんばかりの生命力が感じられる水彩画。はなはな組の廊下掲示板上に展示されています。

体育委員が運営した「体育集会」では、縦割り班で低・中・高学年に分かれ王様ドッチを楽しみました。「誰が王様やる? どうする?」の作戦タイムから始まり、熱戦が繰り広げられました。閉会式での感想発表では、「低・中・高の対戦で、全部のカラーがそれぞれ1位になって、平和だと思いました」との言葉。常磐っ子の元気な姿とほっこりする言葉に、笑顔になれる全校行事の時間でした。

